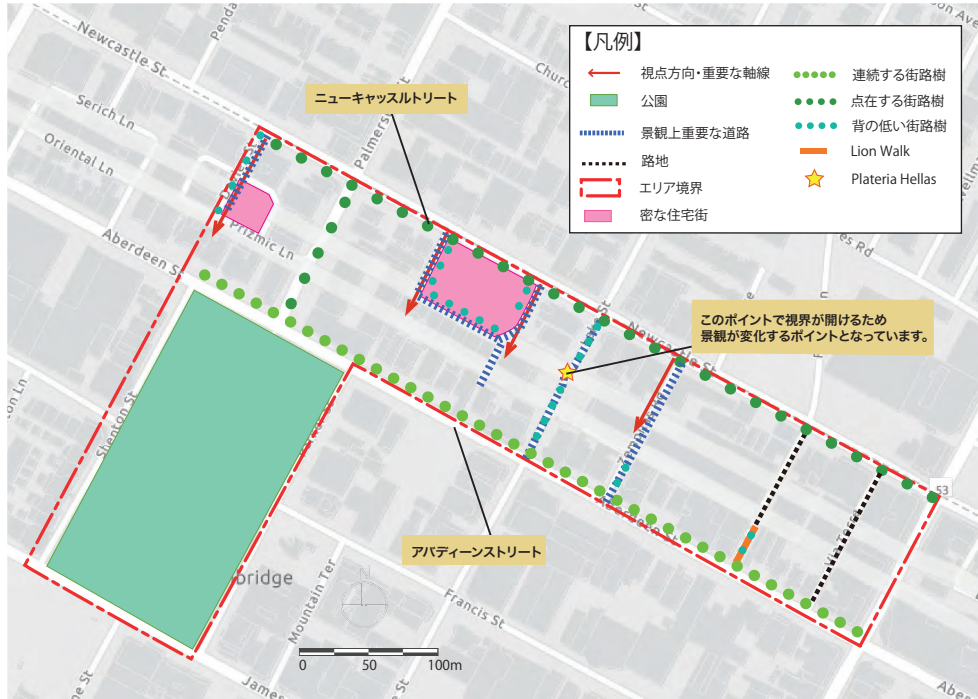


2-1 Northbridge住宅街エリア

パースの最も北の西側に位置するエリアで、ノースブリッジという市街の中でも比較的落ち着いたエリアとなっています。エリア内には公園や街路樹などの緑のある空間と住宅が混在する、静かで居心地の良い街並みが特徴となっています。

景観特性



1. 連続する街路樹が連なる住宅街



東西にのびるアバディーンストリートには連続する街路樹が広がっており、それらが統一感のある景観を演出しています。建物よりも背の高い街路樹が通りに沿って真っすぐ並んでいるため、この通りを見たときに建物よりも緑が多く並んでいるという印象を受ける空間となっています。

2. 点在する街路樹が連なる住宅街



東西にのびるニューキャッスルストリートには街路樹が点在して並んでいます。アバディーンストリートとは異なり、不規則に背の異なる街路樹が並んでいるため、統一感などはあまり感じられません。通りを見たときも街路樹が目立つことはあまりなく、建物と街路樹が調和している空間となっています。

3. 住宅が路地に密集している



東西を走るメインの通りとは異なり、路地に入ったところには住宅が密集しているというのが特徴です。湾曲する路地に沿って住宅が一軒一軒並んでいます。また路地ということもあり車通りが少なく車道も狭いため、このエリアはより住宅が目立つ空間となっています。

景観形成の特徴

1. 連続する街路樹が連なる住宅街

- ・ 背の高い統一された街路樹が立ち並び、アバディーンストリートの景観を形成する大きな要素の一つとなっている。
- ・ このストリートには街路樹よりも高い建物がないため、緑の景観が直線的に続いている。



統一された街路樹の様子

具体的な保全策

- 街路樹の種類、高さを維持し、統一された直線的な景観を保つ。
- 街路樹よりも背の高い建物を建てないようにし、緑の景観を保全する。

2. 点在する街路樹が連なる住宅街

- ・ ニューキャッスルストリートにも街路樹が点在しているため、建物の外観や通りの様子など見える部分が多く、空間要素が目立つ景観が広がる。
- ・ 車道を分ける中央の部分にもスペースがあり、景観を形成する要素がアバディーンストリートよりも豊富である。
- ・ 街路樹とその他の要素との調和した景観が続いている。



ニューキャッスルストリートの様子

具体的な保全策

- 街路樹に統一性は持たせず、周りとの調和を図っていく。
- 建物の外観や歩行者空間などをもっと歩いて楽しいものにする。



車道中央スペースの様子

3. 住宅が路地に密集している

- ・ 統一された外観のものではなく、様々なデザインの住宅が並び、周辺とは独立した特徴的な景観となっている。
- ・ Plateria Hellasという広場やLion Walkというカフェに併設されている可動式のテラス席など、メインの通りとは異なった景観要素が路地に広がっている。

具体的な保全策

- この路地に規模が大きく景観を損なうような建物の建設はしない。
- 広場やテラス席などの視界が抜けるところには街路樹などを置かず、ランドマークをより目立たせるようにする。



Plateria Hellasの様子



Lion Walkの様子